

情報公開文書

S26-07

研究課題名	<p>JALSG 参加施設に新たに発生する全急性骨髄性白血病（AML）、全骨髄異形成症候群（MDS）、全慢性骨髄単球性白血病（CMML）症例を対象とした 5 年生存率に関する観察研究（前向き臨床観察研究）</p> <p>-JALSG AML/MDS/CMML Clinical Observational Study (JALSG-CS)-11-</p>
研究期間	平成 23 年 8 月 23 日 ～ 平成 32 年 3 月 31 日
研究の目的と意義	国内 AML および MDS、CMML の 5 年生存率と、生存に与える新規薬剤レナリドミドと脱メチル化薬治療の影響を明らかにする。
研究方法	国内 AML および MDS、CMML の 5 年生存率、並びに新規薬剤レナリドミドと脱メチル化薬治療の実施状況を明らかにするために、JALSG 参加施設において新規に診断された全ての急性骨髄性白血病（AML、WHO 分類による定義）と骨髄異形成症候群（MDS、WHO 分類による定義）、慢性骨髄単球性白血病（CMML、WHO 分類による定義）を登録し、(1) AML 全体の 5 年生存率ならびに (2) MDS 全体の 5 年生存率、(3) CMML の 5 年生存率を検討するための前向き臨床観察研究を行ないます。
個人情報保護、研究参加の拒否について	<p>利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p> <p>また、本研究への参加拒否を希望される患者さんについては、担当医師にお申し出ください。</p>
結果の公表	この研究の結果は、研究に関連する学会や学術雑誌等で発表されることがありますが、その際も対象となった個々の症例の報告はなされず、集計されたデータをもとに得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。
問合せ先	<p>【研究責任者】</p> <p>京都第二赤十字病院 血液内科</p> <p>副部長 内山 人二</p> <p>〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5</p> <p>TEL : 075-231-5171 (代) FAX : 075-256-3451 (代)</p>